



ヒメシャガ [姫射干]

夏緑 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



科名 アヤメ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

5～6月に咲くアヤメに似た涼しげな花を咲かせる。ヒメシャガのは草丈20cm程、シャガに比べ花も小振り、橙色と青紫の鮮やかな綾目(あやめ)紋様が美しい。日陰地の法面植栽に向くが、シャガと違い冬に葉が枯れる。日本海沿岸の山地に自生する日本原産の多年草。



Memo

半日陰は、1日のうちに数時間ほど日が当たる場所。といっても西日のように強い日差しではない。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期					■	■	■					
	果実							■	■	■	■	■	■
	紅葉												
	施肥				■			■					
剪定	(枯葉の除去)												

好みの環境		
日当たり	陽	○ ○ 陰
土壌	乾	○ ○ 湿
寒さ	強	○ 弱
暑さ	強	○ 弱
潮風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○ ○					

ポイント

半日陰から日陰地を好み、乾燥を嫌う。乾燥すると葉が退色し生育も衰える。草丈が低いので、他の植物に覆われないようにする。夏の強い日差しや西日を避けられる場所に配植するとよい。

剪定

花後、実がつき始めたら、茎から除去して株の負担を少なくする。冬は地上部の葉が枯れるので取り除くとよい。美観が保てるとともに、ハダニなどの発生を防ぐことができる。

病虫害

病虫害は少ない。